

# 2019年7月期第2四半期 決算補足説明資料

2019年3月14日

VALUENEX株式会社

東証マザーズ：証券コード4422

1

事業概要

---

2

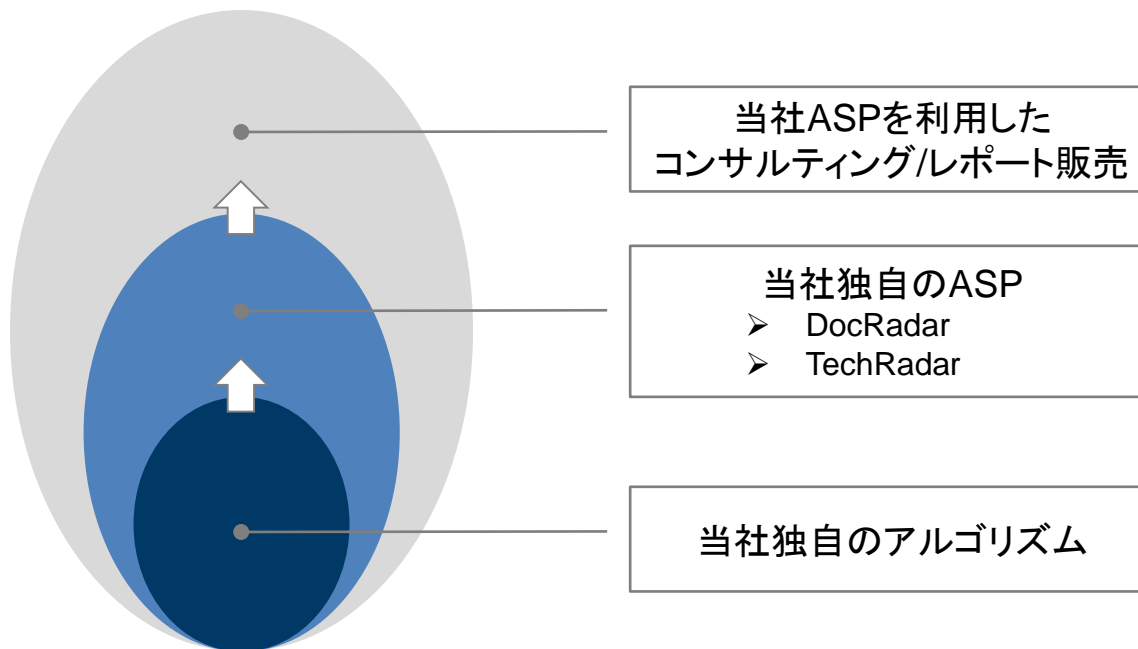
2019年7月期第2四半期業績報告

---

## 当社のアルゴリズム事業について

当社独自のアルゴリズム<sup>注1</sup>は大量の文書データ間の類似性を計算し、その関係を可視化するものであり、2つの販売形態を展開しております。

- 1) 当該アルゴリズムに基づく**ASP<sup>注2</sup>**
- 2) 本ASPを活用した**コンサルティング/レポート販売**



当社のアルゴリズム事業は、予測分析(プレディクティブ・アナリティクス)<sup>注3</sup>に応用可能なアルゴリズムであることを最大の特徴としております。

注1: アルゴリズムとは、問題解決のための具体的手順のことです。

注2: ASP(Application Service Provider)とは、インターネット等のネットワークを通じて、アプリケーションソフトウェアを提供するサービスを指しております。

注3: 経験的証拠からの学習により、個人/企業/政府などの行動を予測し、より良い意思決定を導く技術を意味しております。

# サービスコンセプト: 俯瞰解析とは

- 大量の文書データ間の類似性を計算し、その関係を可視化します。
- 俯瞰的な可視化により直感的に理解し、さらに指標化によって定量的に解析することが可能です。
- 意思決定・戦略構築(経営、マーケティング、R&D等)に資する知見を得ることが可能となります。

BIG DATA

CLUSTERING

VISUALISATION

ANALYTICS

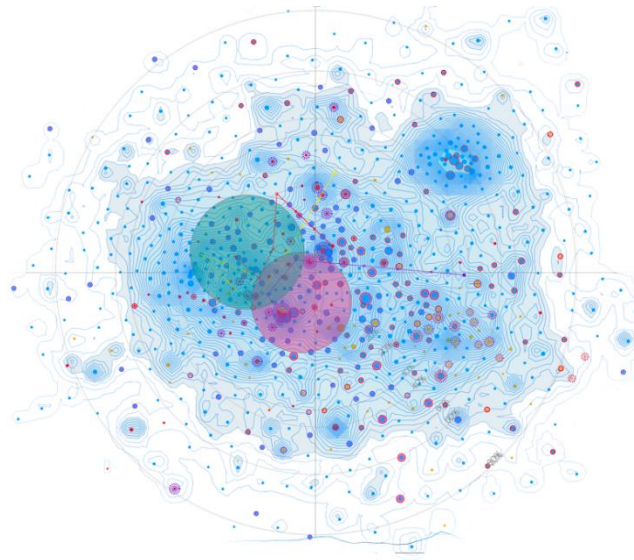
特許、論文、SNS、記事、  
アニュアルレポート 等



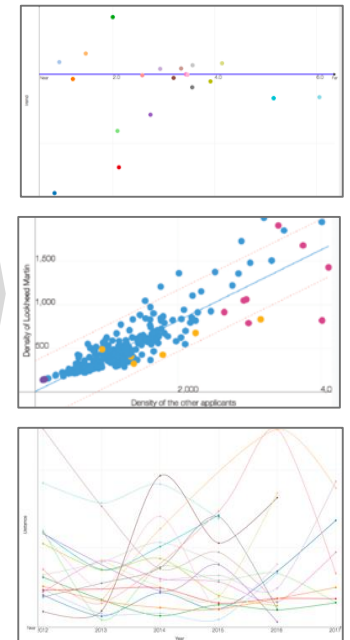
文書間の類似性に  
基づいたクラスタリング



クラスタ同士の類似性に  
基づいた可視化



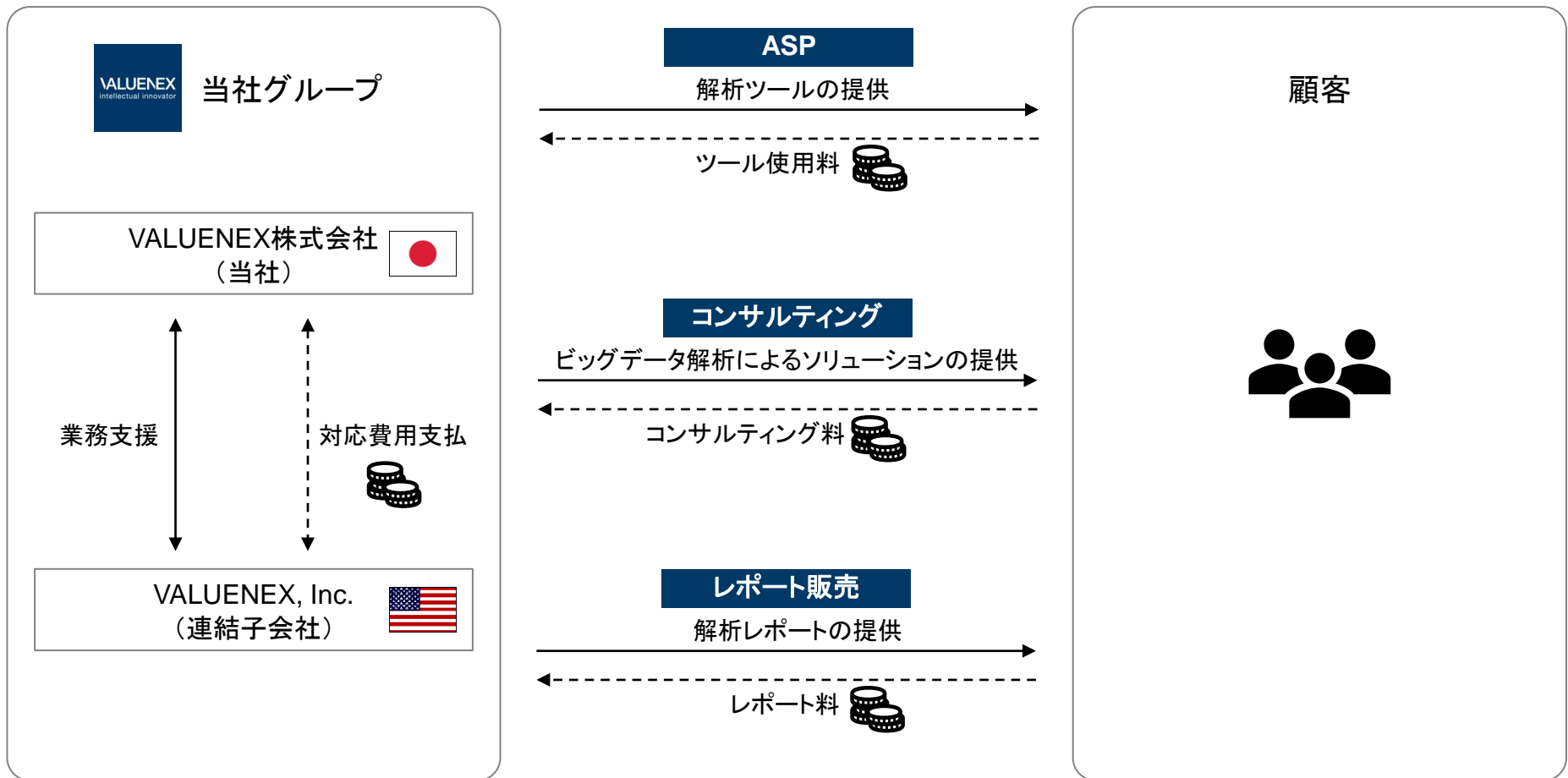
様々な指標化による  
定量的な解析



# 事業モデル

————▶ サービスの流れ  
-----▶ お金の流れ

## 事業モデル



1

事業概要

---

2

2019年7月期第2四半期業績報告

---

# 決算ハイライト

1	<p>第2四半期累計の売上業績は堅調に推移</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今期の第2四半期累計の連結売上は217百万円（前年同期168百万円から約29%増）</li> <li>• ただし、上場に伴う一時費用等の影響により、純損失は約92百万円拡大（次ページ参照）</li> </ul>
2	<p>なかでも、ASPサービスの売上は前年同期比50%超の成長を堅持</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ASPサービスの売上は52%の成長率を達成（今期第2四半期106百万円、前年同期70百万円）</li> </ul>
3	<p>国内外の事業拡大に伴い、グローバルでの組織体制を引き続き強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 国内13名、海外2名を採用<sup>注1</sup> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 事業本部長代理:1名</li> <li>✓ 営業担当:8名(2名)<sup>注2</sup>、開発担当:3名、事業開発担当:1名、マーケティング担当:1名、経理担当1名</li> </ul> </li> </ul>
4	<p>米国の事業活動も堅調</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ヘルスケア関連の大型コンサル案件を第2四半期に受注</li> <li>• 第1四半期に採用した営業担当を中心に、米国の有名企業(Fortune 100)のパイプラインを強化</li> </ul>

注1: 2018年8月～2019年1月の期間で採用した人数です。

注2: 括弧内は内数であり、海外採用の人数です。

## 第2四半期累計(2018年8月～2019年1月) 連結業績概要

売上高は約29%伸長しましたが、四半期純損失は上場関連及び事業拡大に係る一時費用により約123百万円の損失を計上する結果となりました。

単位:百万円

	前期 第2四半期累計	当期 第2四半期累計	対前年同期比
売上高	168	217	48
営業損失	▲29	▲93	▲64
営業外費用 (上場関連費用)	0	15	14
経常損失	▲27	▲108	▲80
法人税等	2	14	11
四半期純損失	▲30	▲123	▲92

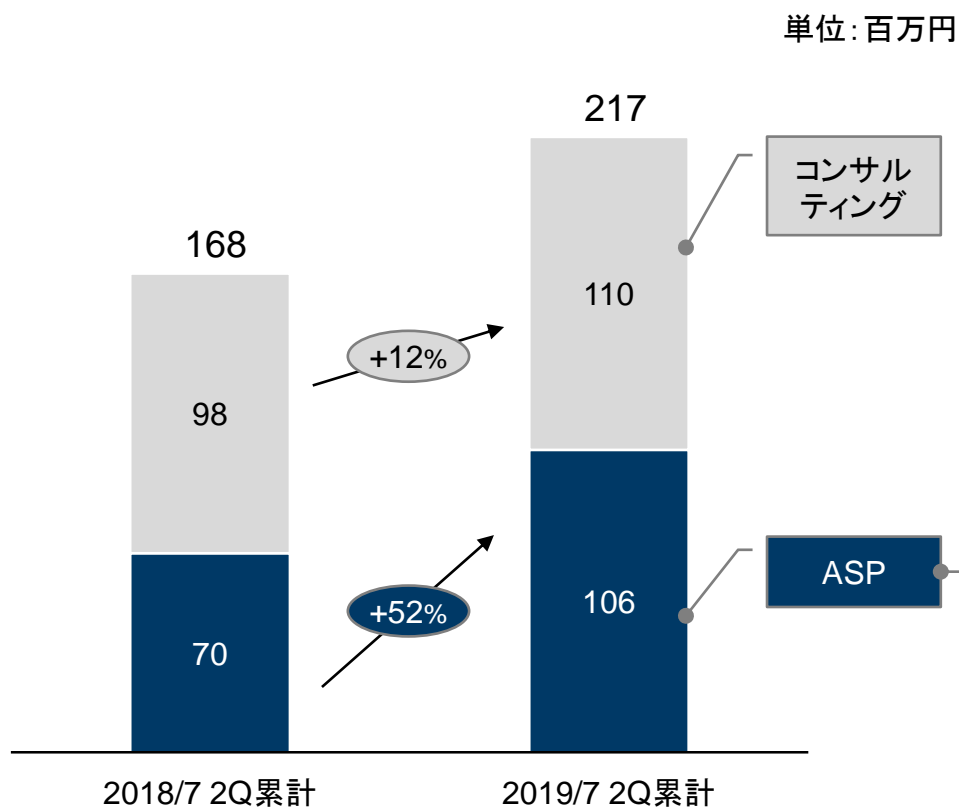
注: 小数点処理のため、金額と対前年同期比の計算が一致しない場合がございます。



# サービス別売上 ～第2四半期累計～

サービス別売上の対前年同期比は、コンサルティングは12%、ASPは52%の増加となりました。

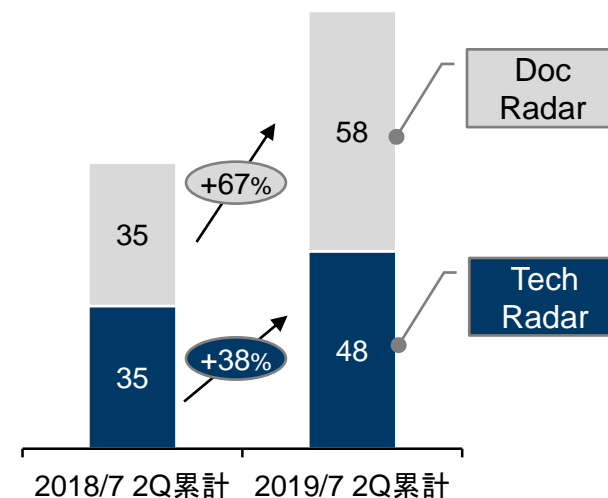
## サービス別の売上<sup>注1</sup>内訳



## ASP売上<sup>注2</sup>の内訳

単位: 百万円

- TechRadar、DocRadarともに増加
- なかでも、DocRadarの前年同期比は67%の伸び



知財データだけではなく、汎用データの解析サービスも拡大傾向

注1: 連結ベース

注2: ASPサービスの概要については、次ページをご参照ください。小数点処理のため、金額と増減率の計算が一致しない可能性があります。

注3: 小数点処理のため、差異内訳が合計と一致しない可能性があります。

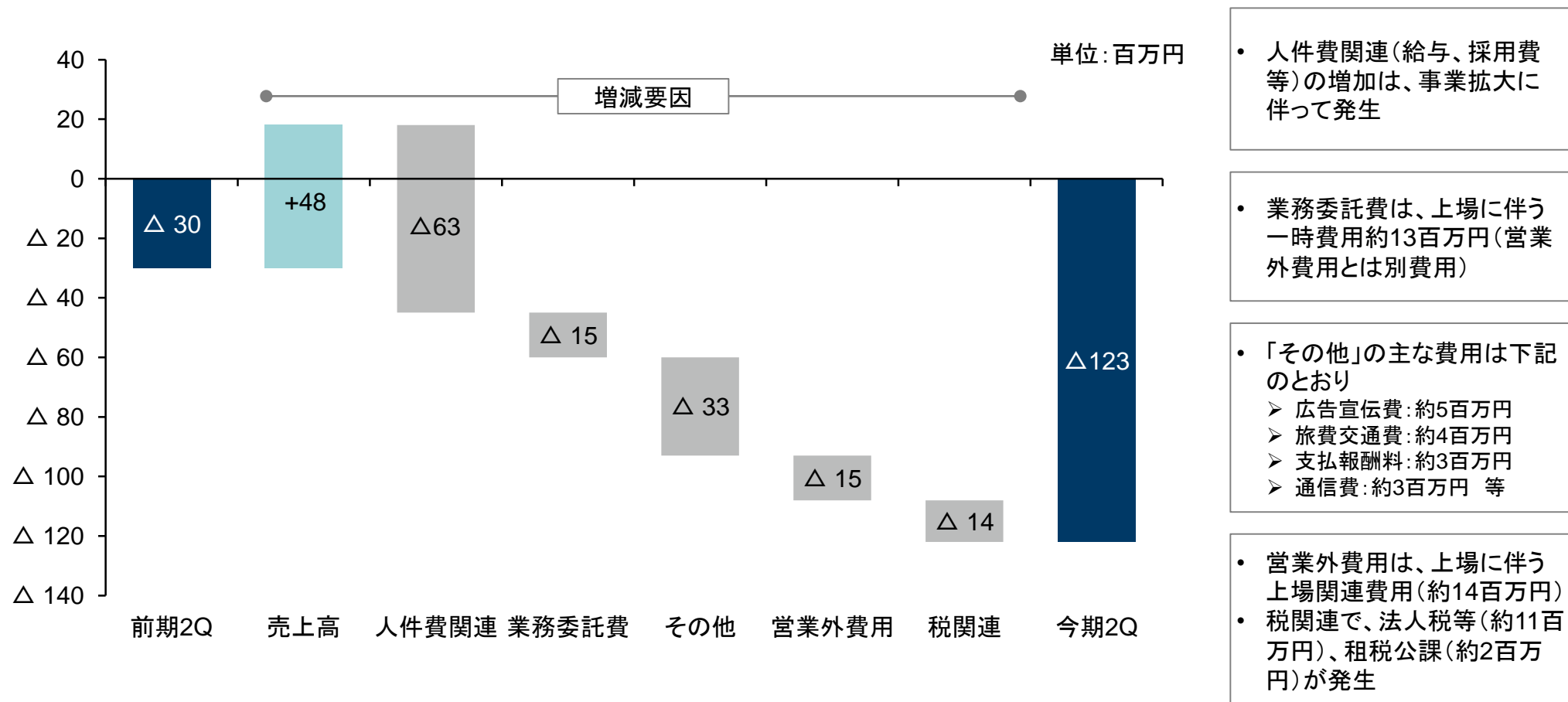
# サービス概要

サービス分類		概要	主要対象顧客	対象文献	データベース	
ASP	TechRadar	Scope	最大1,000件まで特許を高速可視化	特定の特許や技術の類似特許を検索・可視化したい方が対象	特許	付属
		Vision	最大10万件までの特許を可視化・解析	業界・技術分野や企業の研究開発領域を俯瞰解析したい方が対象		
	DocRadar		最大10万件までの様々な文書データを可視化・解析	特許以外にも、学術論文、クチコミ情報、アンケートデータ、商品紹介等の多様な文章データを俯瞰解析したい方が対象		
コンサルティング		顧客の課題に応じた調査・解析及びコンサルティングを当社が実施	調査/解析する時間・人材がない、もしくは結果だけが欲しいといった方が対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 特許、論文</li> <li>✓ 新聞記事</li> <li>✓ SNS、アンケート、クチコミなど</li> </ul>	付属せず	
レポート販売		当社が独自に調査・解析を行い、簡易レポートを提供				

## 第2四半期累計純損失の差異要因 ～対前年同期比～

上場及び事業拡大に伴う一過性費用が嵩んだことにより、経常損益の赤字幅が前年同期に比べ約92百万円拡大しました。

第2四半期累計純損失の増減要因



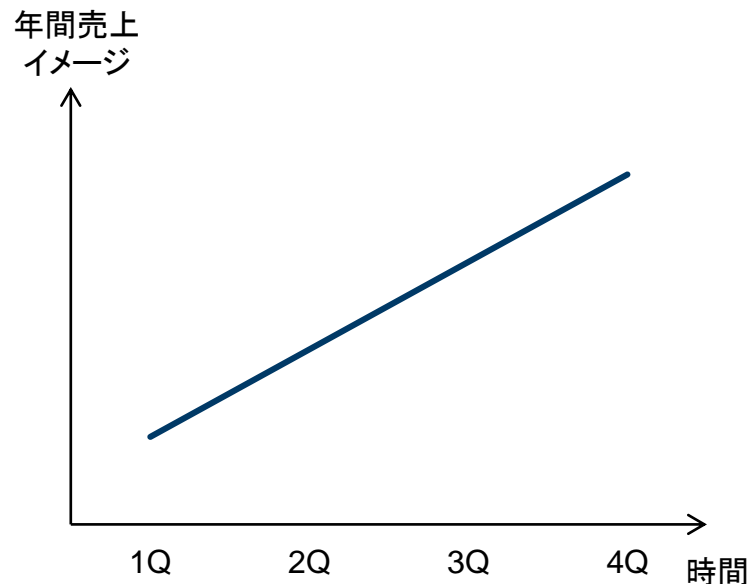
注:小数点処理のため、差異内訳が合計と一致しない可能性があります。

# 売上構造について

当社の売上はASPとコンサルティングから構成されます。特に、コンサルティングは例年3月に売上が集中する傾向にあります。

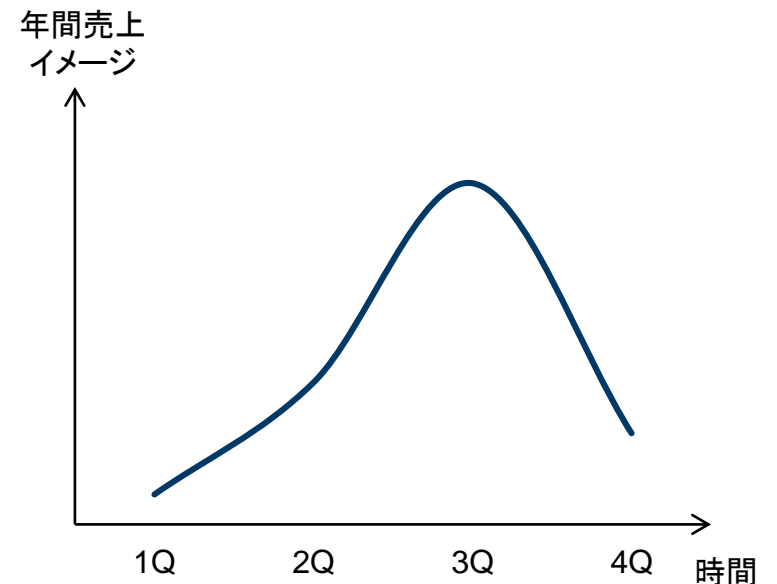
## ASP

- SaaS<sup>注</sup>ビジネスの特性上、ストック型(積み上げ)の売上モデルとなる



## コンサルティング

- 国内の上場企業及び官公庁への納期が3月に集中するため、当社では第3四半期に売上の大部分が計上される傾向にある



現状ではコンサルティング売上のウェイトが大きいいため、利益ベースでは通年、第3四半期に黒字化

注: SaaS (Software as a service) とは、インターネットを経由してソフトウェアを利用するサービスのことを指します。

# VALUENEX, Inc.(米国)第2四半期活動状況

## 売上

- シリコンバレーの著名なベンチャーキャピタルからASP案件の受注に成功
- ヘルスケア関連の大型コンサル案件を受注
- 第1四半期に採用した営業担当を中心に、米国の有名企業(Fortune 100)のパイプラインを強化

## マーケティング

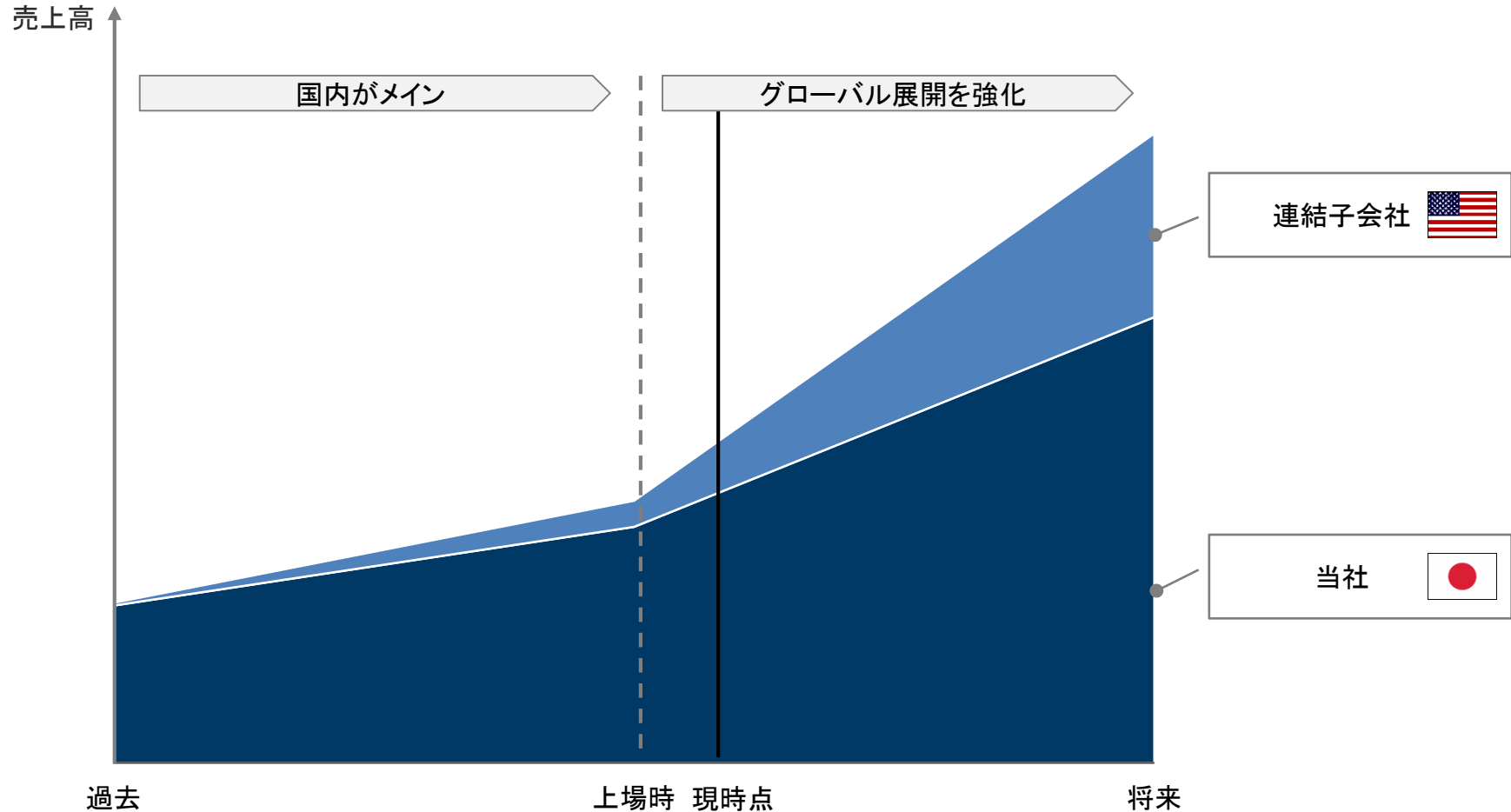
- シリコンバレー流スタートアップ投資(2018年12月18日、東京)
  - TMI総合法律事務所 / WMパートナーズ / VALUENE株式会社の共催セミナーを開催し、VALUENEX, Inc. COOのJiyoung Choi氏により、ネットワーク分析手法を用いたスタートアップ探索という新しいサービスを紹介。結果、日本とシリコンバレーを跨いだリードの獲得に成功

## 開発・パートナーシップ

- グローバル向けの新しいサービス及び、次世代VALUENEX Analytics開発を目標に、シリコンバレーでのエンジニア採用の取り組みを開始
- グローバル企業のビジネスを獲得するため、アメリカとドイツに在住するコラボレーターとの間で、営業支援の業務提供契約を締結

## 今後の成長イメージ

国内市場に引き続き注力すると同時に、米国を中心とした海外に当社のASPサービス及びコンサルティングサービスを展開し、グループ全体の成長を図ります。



# Find your Future on the Radar

**VALUENEX**  
intellectual innovator

## 将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

# Appendix

---



## 会社概要

当社はデータマイニング及びデータ可視化技術等をコアコンピタンスとし、様々な意思決定・戦略構築に資する解析サービスを提供しています。

<b>社名:</b>	VALUENEX株式会社
<b>事業内容:</b>	アルゴリズム事業
<b>設立:</b>	2006年8月1日
<b>所在地:</b>	東京都文京区小日向 四丁目5番16号
<b>資本金:</b>	512百万円(2019年1月末時点)
<b>連結子会社</b>	VALUENEX, Inc.(100%子会社) ※在米国
<b>従業員数:</b>	25名(2019年1月時点) ※役員除く
<b>役員:</b>	中村 達生:代表取締役社長CEO 社長執行役員/博士(工学) 工藤 郁哉:取締役CFO 上席執行役員 コーポレート本部長/MBA 本多 克也:取締役 執行役員 研究開発本部長/博士(工学) 片桐 広貴:取締役 執行役員 ソリューション事業推進本部長/工学修士 鈴木 理晶:社外取締役/弁護士 松田 均:社外常勤監査役/公認内部監査人 花堂 靖仁:社外監査役/ 大学名誉教授 宮内 宏:社外監査役/弁護士

# ミッション及びビジョン

## Mission

VALUENEXは、世界に氾濫する情報から「知」を創造していく企業です

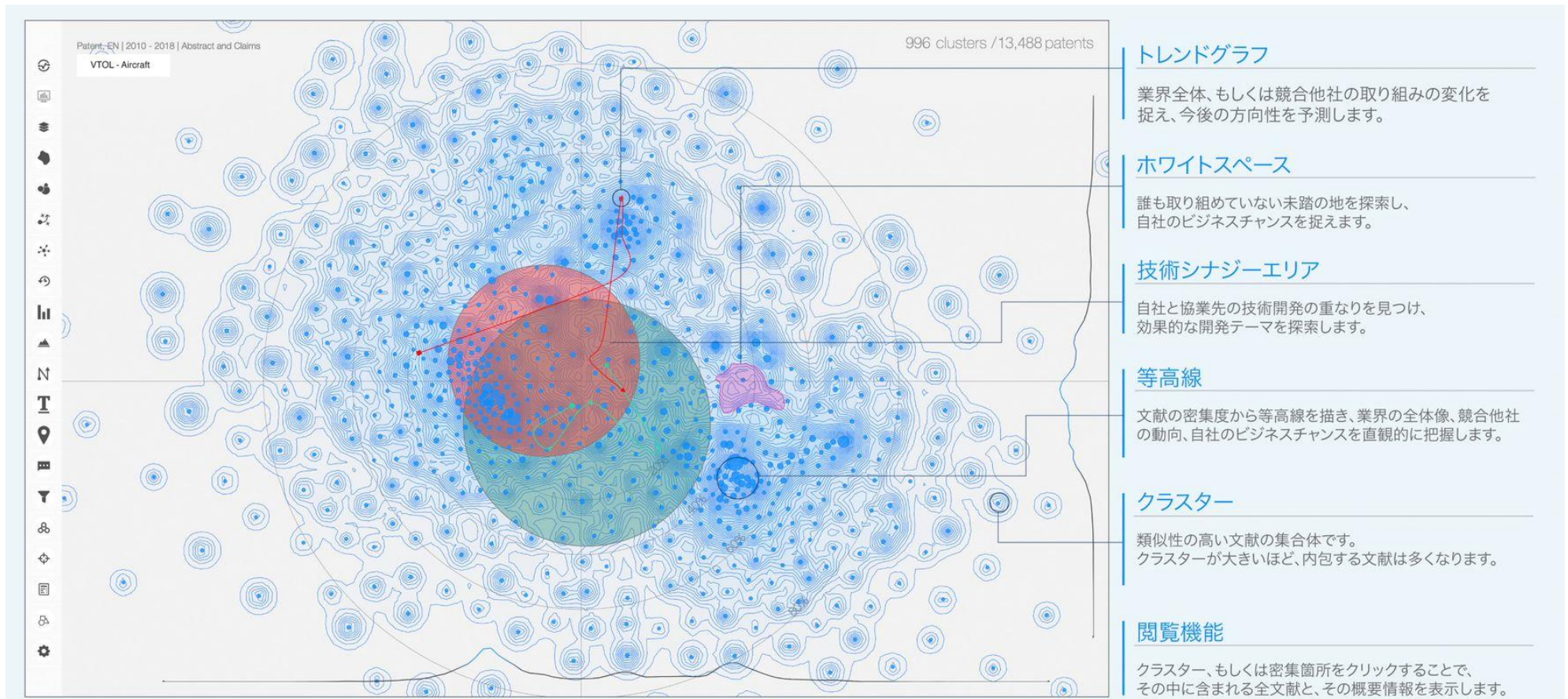
## Vision

- 我々は、世界に氾濫する大量の情報を「信頼性」、「俯瞰性」、「客観性」、「正確性」、「最適性」の5つの独自の視点で融合し、価値を創造する企業です
- 我々は、世界に認知される企業を目指します
- 我々は、自ら考え、自ら行動する企業を目指します
- 我々は、「知」を求める全ての人に価値を提供します

# 当社ASPの検索・可視化イメージ

検索された文章に近い情報を短時間で収集・可視化し、欲しい情報と周辺情報が把握できます。

## 当社ASPのイメージ図(俯瞰図)

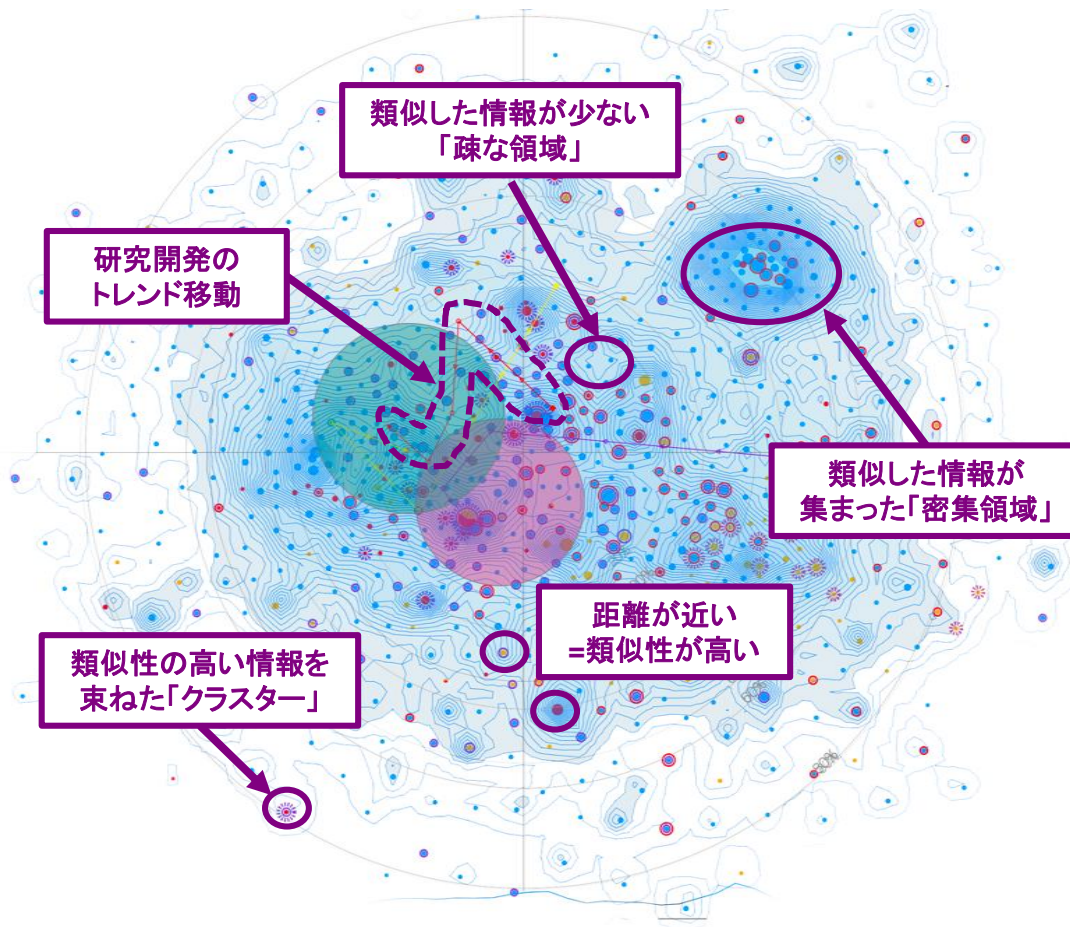


# 俯瞰図の読み方(詳細)

俯瞰図上の情報(距離、密度、分布、空白、萌芽等)から洞察を得ることが可能となります。

## 当社ASPのイメージ図(俯瞰図)

## 内容



● 各プロットは似ている文書をひとまとめにしたクラスタ

● ● クラスタの大きさは、含まれる文書の数に比例

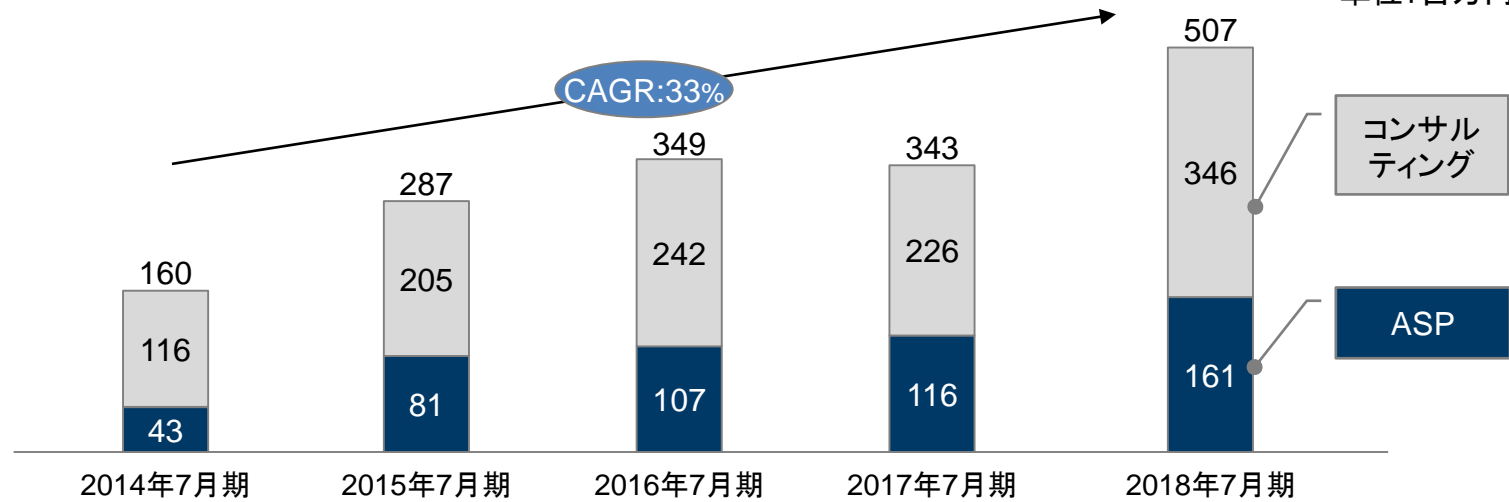
● ● ● クラスタ間の距離は、クラスタ間の類似度を表現(似ているほど近い、似ていないほど遠い)

● ● ● XY軸が予め定義されているわけではなく、クラスタ同士の類似性が最適に表現できるように配置決定

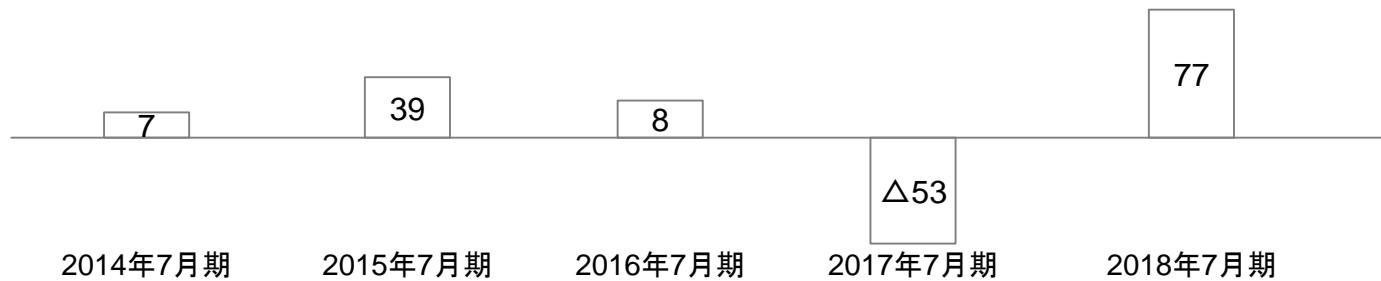
# 業績推移

単位:百万円

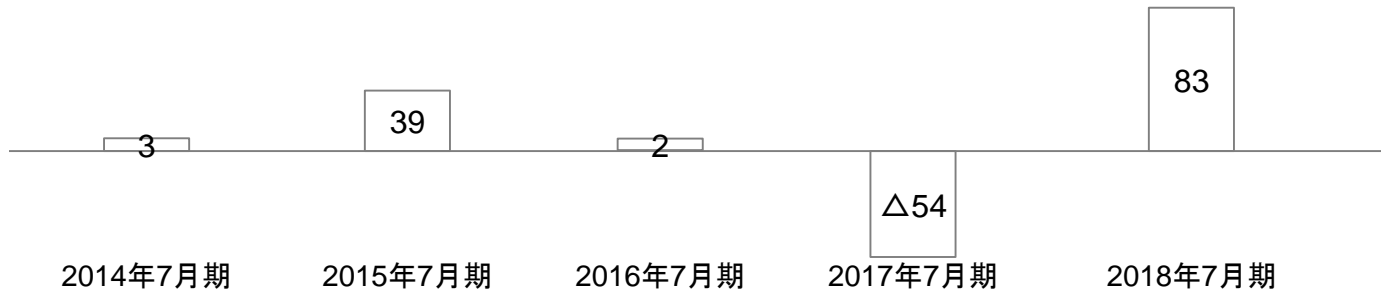
売上高注



経常利益注



当期純利益注



注:ASPとコンサルティング以外に、レポート販売に係る売上も一部ございます。また、小数点処理のため、売上内訳が合計と一致しない可能性がございます。  
2014年7月期、2015年7月期は単体決算、2016年7月期以降は連結決算の数値となっております。